



こんにちは **日本共産党**

清水とし子です

発行・日本共産党日野市議会議員 清水とし子

日野市多摩平4-1-1 (清水事務所)

メール jcpsimi@jcom.zaq.ne.jp

Facebook「清水登志子」で検索

携帯 090-6102-7555、事務所 042-582-1042

今年夏にも横田基地にオスプレイ配備を米が発表



4月3日、在日米軍及び米政府は、米空軍CV-22オスプレイの横田飛行場への配備計画を変更し、今年の夏頃に、5機を横田基地に配備すると発表しました。

これに先立って今週にも5機のCV-22オスプレイが横田基地に飛来し、周辺地域で行われる訓練に参加するとのことです。今後段階的に計10機のCV-22と約450人の人員が配備される予定です。

特殊作戦機を任務とするCV-22は、低空飛行や夜間飛行など過酷な訓練を行うため、沖縄に配備されているMV-22に比べて事故などの危険はいっそう高まります。また、これまでMV-22が横田基地に飛来する際に、日米合同委員会合意事項に反する「住宅地の上でヘリモード飛行」をしていることが多数の市民に目撃されています。

さらに、在日米軍機は、落下物事故や不時着など、この間頻繁に重大事故を発生させており、米軍機に対する市民の不安はますます高まっています。

日野市内の横田基地飛行コース直下にはたくさんの住宅、学校、保育園、福祉施設が存在しています。市民のいのちと安全を脅かす、CV-22オスプレイの横田基地への飛来、及び配備は到底容認できません。

日本共産党市議団

日本共産党日野市議団は、CV-22オスプレイの飛来、及び配備について、日野市として東京都や横田基地周辺の五市一町

日野市長に申し入れ

をはじめとする関係自治体と共同し、日本政府及び在日米軍に対して、撤回を求めるよう強く申し入れを行う予定です。

介護保険料、国民健康保険税の値上げ自・公等が可決

3月30日の日野市議会本会議で、国民健康保険税の値上げ、介護保険料値上げの条例改正案が自民、公明などの賛成多数で可決されました。

日本共産党は、国保税値上げについて、今回の改正は据え置きだというが、3人以上の世帯で負担増となること、しかも、軽減措置を受けている世帯に対する対策も講じられていないことなどを理由に反対しました。

また、H29年度なみに一般会計からの繰り入れを維持すれば、加入者一人当たり約8千円の保険税減額が可能です。日本共産

党は国保税の引き下げも求めました。

介護保険税については、日本共産党市議団が提案した方向で見直しが行われ、一定の抑制はされたものの、保険料をさらに低くする余地は残されたままです

また、介護保険料は国保のように一般財源を繰り入れて保険料を抑えることが法的にも可能になり、すでに実行している保険者も出ています。

日本共産党市議団は、日野市も安心して払える保険料にするため、一般財源の繰り入れに踏み出すことを求め、値上げには反対しました。

5次行革、地区センター請願、自公などが不採択に

「5次行革実施計画の中止、見直しを求める請願」「地区センターの有料化に反対する請願」は、自民、公明などにより不採択とされました。

5次行革に関する請願について、日本共産党は、市民のくらしが厳しさを増すなか、全ての施策は市民のくらしを向上させるものでなければならない。しかし、第五次行革はそれに逆行する。

いま、市民のくらしを支えることを最優先にし、地域経済を好循環に転じるという行革が全国の自治体で始まっている。そう

した道こそ目指すべきであると、請願の採択を求めました。

地区センターの請願については、かつて有山市長が「市民の自発的活動に基づく自己形成という意味での社会教育が展開されなければ、日本は本当の近代民主主義社会にはならない」という理念のもとに地区センターを整備したことを紹介。受益者負担などという狭い考えにとらわれ有料化するなどもってのほか、もっと使いやすくすることこそ求められていると、請願の採択を主張しました。

国民健康保険条例の改正、介護保険条例の改正 「5次行革実施計画の中止、見直しを求める請願」 「地区センターの有料化に反対する請願」についての態度	
値上げ反対・請願採択	値上げ賛成・請願不採択
日本共産党、有賀議員、奥野議員	自民党、公明党、秋山議員、島谷議員、白井議員（ネット）、伊東議員（維新）、森沢議員（立憲）、新井議員